

東京都住宅バリアフリー推進協議会主催  
「第1回住まいのバリアフリーコンペティション」において  
当社が住宅金融公庫賞を受賞

長谷工コーポレーション エンジニアリング事業部は、東京都住宅バリアフリー推進協議会主催の「第1回 住まいのバリアフリーコンペティション」において、住宅金融公庫賞を受賞いたしました。これは「オーベルグランディオ萩中新築工事（萩中住宅マンション建替事業）」での、バリアフリーに配慮された設計が評価されたもので、共同住宅での唯一の受賞となりました。

【オーベルグランディオ萩中新築工事 計画概要】

萩中住宅は1968年に東京都住宅供給公社が分譲した、5階建8棟、総戸数368戸の集合住宅でしたが、建物の老朽化がすすみ、建替えの必要性が生じてきました。1994年の建替準備委員会設立より約13年の歳月を経て、2006年3月東京都市街地住宅総合設計制度を活用し、首都圏最大規模の建替え事業として、18階建2棟534戸の集合住宅へと生まれ変わりました。



建替前の萩中住宅



〔建替工事全体計画〕



〔建替後の萩中住宅〕

## 【コンセプト】

「新しい住環境の創造」を目指した当計画は、約 4,270 m<sup>2</sup>の歩道状・広場状の公開空地を整備しています。季節感にあふれる豊かな緑と安心・安全なオープンスペースは、入居者や地域の人たちの憩いの場であり、交流の場ともなります。

また、地権者には高齢者が多いこともあり、バリアフリーに配慮した設計を目指しました。

## 【バリアフリーの例】



### <エントランス>

1. エントランス風除室に自動ドア（引き戸）を設置
2. 車椅子用の受付カウンターの設置
3. 視覚障害者誘導用ブロックの敷設



### <共用廊下>

1. 共用廊下の段差をスロープにて処理
2. 共用廊下に補助手摺を設置



### <エレベーター>

1. 身障者用エレベーターを3基設置



### <共用部トイレ>

1. 共用部に身障者用トイレを設置